



HP



杉本晃代表

武谷晋平指導員

海の生態系を改善し、放置竹林の課題にも解決の糸口をもたらす、画期的な取り組み

山間地の過疎化や高齢化が進み、放置竹林が地域課題になっている。福岡県は森林面積に対する放置竹林の増加率が全国ワースト1位。県もこれを懸案事項として、竹材の再利用などの取り組みを進めている。

こうした取り組みの一環として、廃棄竹材を原料とする自社製品を開発し、植生基盤材等の販売や緑化工事で実績を積んできたのが、株式会社グリーン有機資材だ。杉本代表は2002年に産学官から成る研究会を立ち上げ、廃棄竹を法面保護工事の緑化資材として有効活用する研究開発を進め、竹の特性を生かした自社製品を同社が手がける工事に活用してきた。

2018年からは「河川・海の水質改善」をテーマに取り組みを加速。県が推進する「ワンヘルス宣言(人と動物の健康環境の健全性を一体的に守り事業活動を展開する取り組み)」登録企業として現在、藻場復活のため消波ブロックに

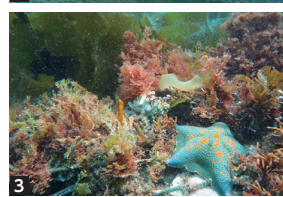
竹由来資材を吹き付けて沈める、芦屋町港湾事業(県事業)に従事。本事業は国土交通省にNETIS新技術としても申請中である。

●商工会と二人三脚で経営革新計画を立案

商工会入会は早かったが、武谷指導員との距離が縮まったのは2016年頃からである。杉本代表は、これまでに経営革新計画を3回立案し、事業の方向性を可視化した。事務手続きの時間を惜しみ補助金等の申請を一切しなかった一方で、行政への相談には武谷指導員も同行するなど二人三脚で本事業に取り組んできた。

「社会的意義の高い事業ですが、生態系回復には長い時間がかかり、すぐにエビデンスを示せる段階でないのがもどかしい」(杉本代表)

それでも現在進行中の「竹材による漁礁の生育」を1人でも多くの方に知ってもらい、放置竹林という社会課題の解決に向けて今後も果敢に挑戦を続ける。



1 栄養塩を供給する光合成プランクトンの誘引材として生竹繊維を吹き付ける 2 海中にコンクリートブロックを沈める 3 自然のメカニズムに沿って生態系が形成される

株式会社 グリーン有機資材
代表取締役 杉本 晃

事業内容 植生基盤材・堆肥・法面緑化資材の販売、緑化工事、防草工事

創業 1989(平成元)年8月

スタッフ 17名

住所 遠賀郡芦屋町白浜町7-6

Tel 093-223-0047



芦屋町商工会／経営指導員 武谷 晋平

海の生態系への好影響が期待される藻場復活プロジェクトは、放置竹林という社会問題に大きな転換点をもたらすと確信しています。杉本代表は研究熱心で誠実な方。その姿勢と情熱に刺激を受け、私も事業のブラッシュアップを手伝わせてもらっています。高品質な商材が完成し、ようやく本格展開が始まります。経営革新計画を軸に行動計画を進めながら事業認知度を上げ、放置竹林という問題を抱えている各地の現場に普及させたい。そのために商工会を最大限に活用してもらおうと思っています。

TOKIOMARINE
NICHIDO

商工会の休業補償制度

(団体総合生活保険)

一年休業補償保険料36%割引*

病気やケガで働けない間、最長一年間月々の所得を補償します。

保険期間：2024年10月1日午後4時～2025年10月1日午後4時

※団体割引20%、損害率による割引20%を適用
(天災危険補償特約保険料には損害率による割引は適用されません)

ご加入、お問い合わせは東京海上日動の代理店または下記まで

(引受保険会社)

東京海上日動火災保険株式会社

(担当) 福岡支店金融公務チーム TEL: 092・281・8344 (担当/向)

2024年10月作成
24TC-003196

この広告は団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がありましたら、代理店または保険会社までお問い合わせください。

ただいま
募集中!!